

JAPAN LIVE COMMERCE FESTIVAL 2026

第1回 コマースライバーと企業のマッチング・セミナー型祭典

開催日: 2026年9月8日-9日

開催場所: 八芳園

About / Concept

開催趣旨 / MESSAGE

TikTok Shopの認知拡大と第一想起の獲得:

業界を牽引し、TikTok上でのライブコマースイベントといえは我々というポジションを確立する。

オンライン × オフラインの融合:

単なるオフラインのマッチングイベントに留まらず、出展企業が全社ライブコマースを実施しながら会場およびオンラインで販売を行う。

出展費用の回収モデル:

会場でのマッチングやライブ販売を通じて、出展企業が出展費をその場で回収できる日本で目新しいエコシステムを構築。

エンターテインメント性とUGCの創出:

芸能人やインフルエンサーを起用することで外部メディアを誘致し、SNSでのUGC（ユーザー生成コンテンツ）を爆発的に発生させる。

出展企業数

60-80

社

来場ライバー数

300

名

GMV創出想定

2.2

億円

PV想定

1600

万回

About / Content

プログラム / PROGRAM

現場ライブコマース（ライバーマッチング&販売）：

出展企業が製品を展示するだけでなく、事前ライバーさんと組み、会場から直接配信を実施することが可能。（事前に商品をTikTokモールに登録し、ライバーが10～20分ずつローテーションで販売を行う。）

公開セミナー・トークショー：

トップライブコマーサー・プレイヤーによる講演
TikTok公式担当者によるトークショーや勉強会
メーカーによる商品説明イベント

興行要素：

- 展示スペース
- 配信スペース（3-5箇所）
- TikTok公式による講習
- トップライバーによる講習
- セミナー（商品説明）スペース
- DJブース
- 軽食&ドリンクバー
- アフターパーティー



EXHIBITION SPACE

空間設計【5階 STUDIO KOKU / MICE-1】

■ 入口・受付エリア（図面左側・中央寄り）EVホール～レセプション～クローク
総合受付として使用。来場ライバーと関係者の出入りを管理。

■ MICE-A 手前～中央エリア（図面中央～右側・入口付近）
出展ブースエリア（約10-15社）の標準サイズのブースを配置
※1社（2m x 3m）想定

参加ライバーが会場に入ってからまずこのエリアを回遊し、各社の商品をインプット（学習・体験）する空間とする。

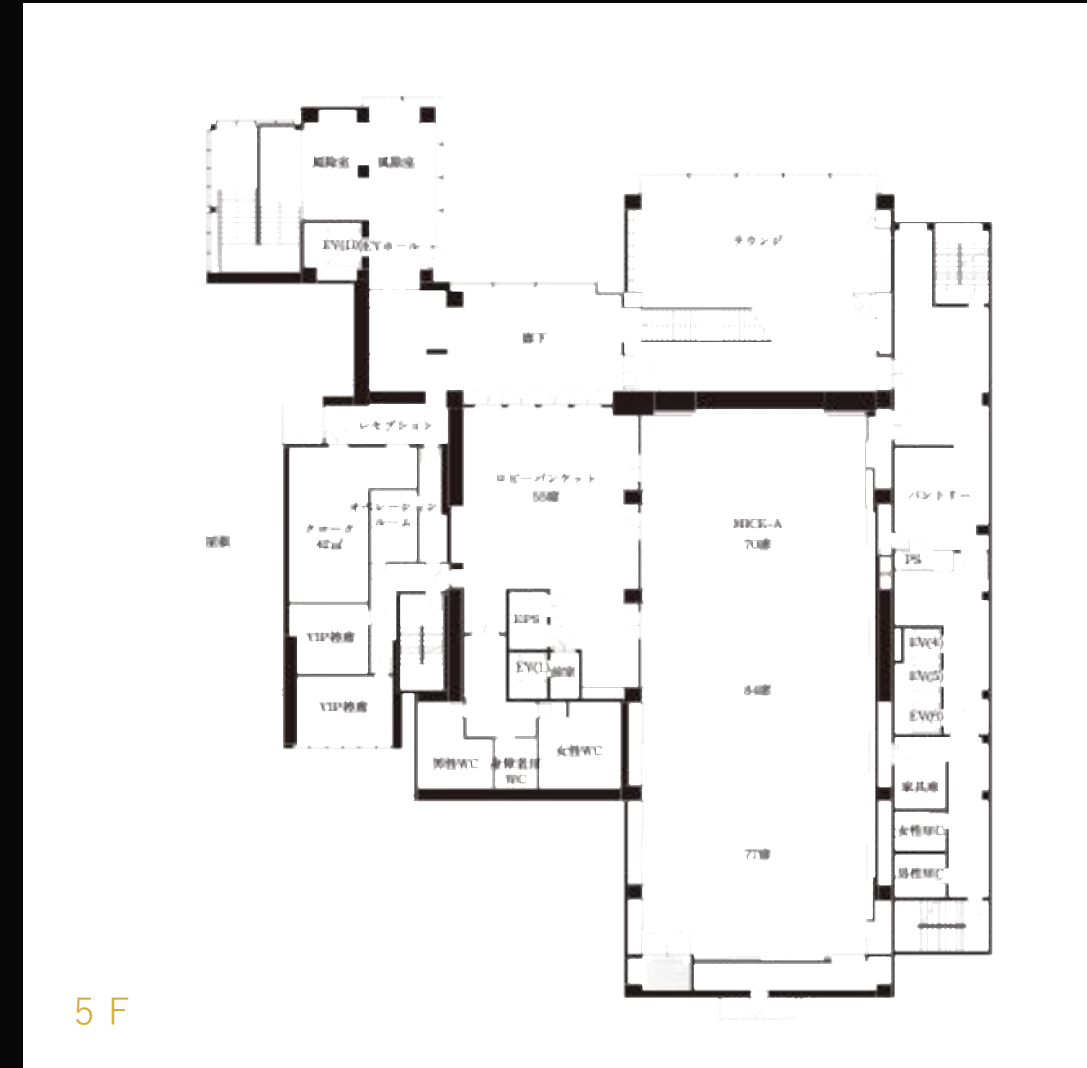
■ MICE-A 奥側エリア（図面右端・LEDモニター設置面）
最上位スポンサー特区 兼 メインステージ：
壁面スクリーン：「16:9が4面+中央LOGO」の巨大LEDスクリーンを背景として活用

ブース配置：タイトル・スポンサー（1社）とプレミアムスポンサー（4社）の特大・中サイズブースを、このモニターのすぐ前に並べて配置する

※タイトル・スポンサー（6m x 6m）

※プレミアムスポンサー（3m x 5m）

特設配信ステージ：京極琉氏やプリンスこうや氏など、トップライバーによる公開ライブコマースや商品説明会を行う特設ステージをこのエリア内に構築する。天井の照明バトンを駆使し、最も華やかな空間に仕上げる



EXHIBITION SPACE

空間設計【6階 HALL HAKU / MICE-2】

■MICE-B手前～中央エリア（図面中央～右側・入口付近）

出展ブースエリア（約20-25社）の標準サイズのブースを配置

※1社（2m x 3m）想定

■商談マッチング&現場配信スペース

- ・中央にはライバーと企業がゆったり座って対話できる商談ラウンジ席を配置する
- ・壁際などの各所に、ライバーが10～20分ローテーションでライブ販売を行うための「現場配信エリア」を点在させる

—————アフターパーティー会場（転換）—————

イベント終了後は、ここにDJブースを設置し、そのままアフターパーティーへ移行する

■パントリーエリア（MICE-Bの周囲）

飲食物提供導線：

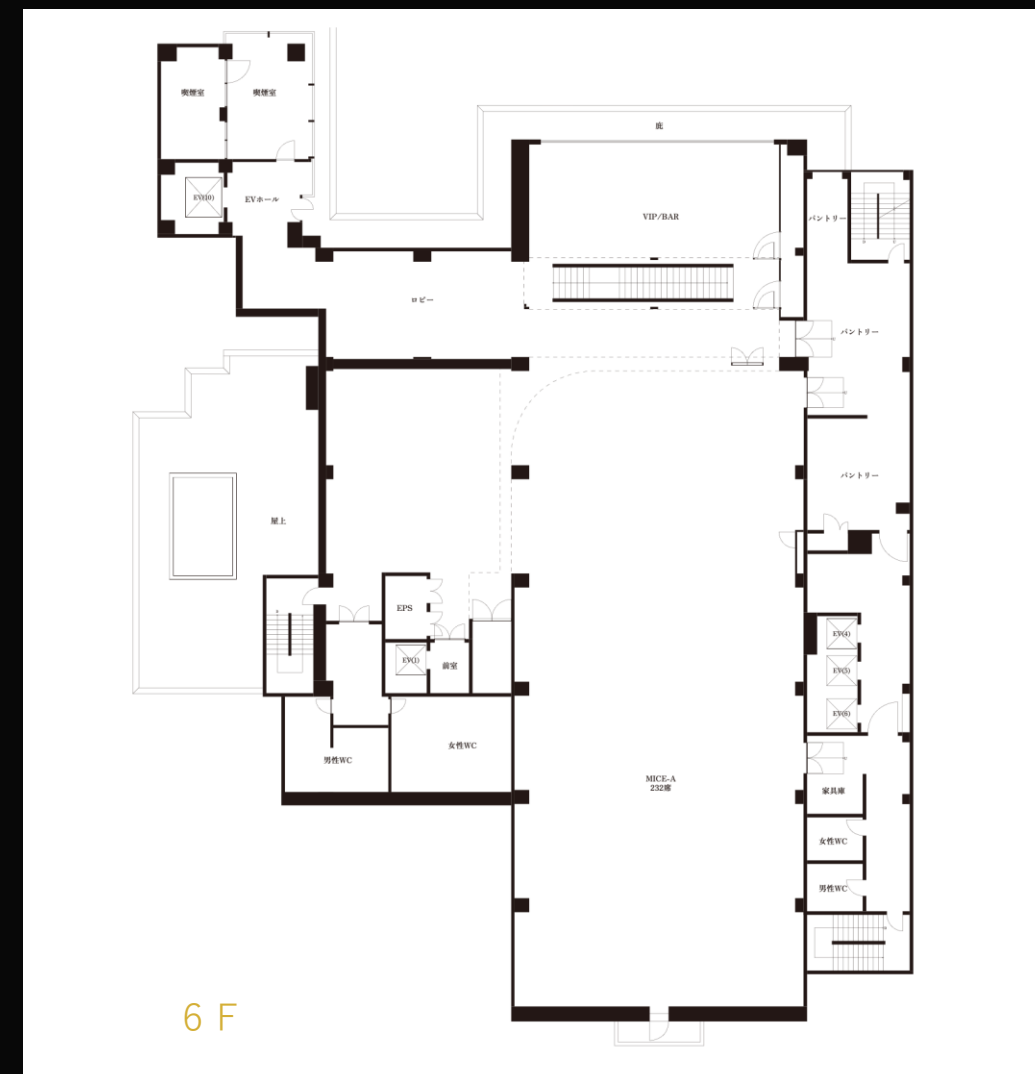
MICE-Bの右側から上部にかけて複数の「パントリー」が隣接する

ここをフル稼働させ、パーティー時の軽食・ドリンクバーの提供をスムーズに行う。

■VIP/BAR エリア（図面上部の中央寄り）

プレミアム商談ルーム：

独立した空間となっている「VIP/BAR」を、トップライバーや最上位スポンサー専用のクローズドな商談・休憩ルームとして確保する



EXHIBITION BOOTH

出展ブース

ブース装飾は別途のため、必要に応じて、業者を紹介することが可能



通常
ブース
2m x 2m



タイトル・スポンサー
5m x 3m
※専用LEDスクリーン利用可能



タイトル・スポンサー
9m x 3m
※専用LEDスクリーン利用可能

LED SCREEN

LEDスクリーン (STUDIO KOKU)

会場内巨大モニターで、自社ブランドの動画や画像を来場者に展示

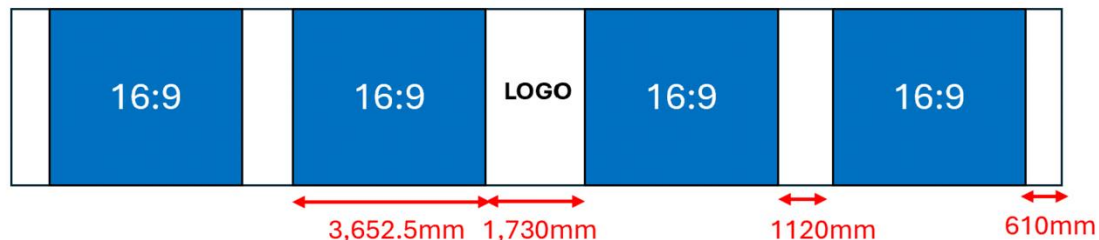


本館5階 STUDIO KOKU / LED Wall



会場あらゆるスペースにLEDサイネージでの露出可能

16:9 4 Screens (位置はほぼ決まっていますが、微調整可能です。)



※16:9を投影の場合、4面まで投影可能ですが、5面投影はできません。

Product information session for live streamers

ライバー向け商品説明会

事前予約制、ご来場するライバーに対して、自社ブランドの魅力を直に伝わる場を用意（ブース出展社の枠数の限りがあるため、先着順審査制）



OUTLINE & SCHEDULE

開催概要

| イベント概要

■ 名称	Japan Live Commerce Award (JLCA)
🕒 開催日時	2026年9月8～9日（2日間開催予定） 8日：13:00～18:00 9日：10:00～18:00 ※アフターパーティー18:00～21:00
📍 会場	八芳園
🏆 主催	JLCA実行委員会
🤝 協賛企業	MOBmart (株式会社MOB) × KYOGOKU PROFESSIONAL (株式会社LCJ)



| スケジュール

- 5月1日～²⁰²⁶
ライバー＆タレント＆ブランド打診
- 5月15日
企画フェードバック＆最終版決定
- 5月15日～7月30日
正式営業＆準備開始
- 8月1日～8月15日
プログラム構築
- 9月
開催

EVENT DAY

会場【八芳園】

[illegible]

ANNEX HAKUHO-KAN



A modern lounge area with a curved wall, large windows, and a ceiling with horizontal slats. The room features dark seating, yellow accent pillows, and a large screen displaying a cityscape. The view outside shows a city skyline at dusk.



CLUB FLOOR / New Conference Studio/ KOKU



Exclusive Banquet Space CLUB FLOOR



HAPPO-EN TOKYO
Unique Event Venue in Tokyo, Japan



ここから生まれるのは、新しいスターと、
次の「当たり前」です。

